



2020年6月10日

各 位

会社名 株式会社 Nuts
代表者名 代表取締役社長 中村 健司
(コード:7612)
問合せ先 総務部長 尾崎 孝
(TEL.03-3568-5020)

第43回定時株主総会の延期に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、第43回定時株主総会（以下「当該株主総会」といいます。）の日程を延期することといたしましたのでお知らせいたします。株主や投資家をはじめとする関係者の皆様には、御迷惑をおかけいたしますが、何とぞ御理解いただきますようよろしくお願ひ申し上げます。

記

1. 当該株主総会の延期を決定した理由

当社は、2020年3月12日付け「外部調査委員会の設置に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、当社において、2020年2月26日、金融商品取引法第158条の違反嫌疑（以下、「本件」といいます。）により証券取引等監視委員会による強制調査を受けたことを厳粛に受け止め、本件にかかる事実関係を客観的かつ正確に把握する必要があるものと判断したため、当社と利害関係を有しない外部の専門家から構成される外部調査委員会の設置を進め、証券取引等監視委員会による調査と並行して外部調査委員会への全面的な調査協力をに行っております。

また、2020年4月28日付け「公認会計士等の異動に関するお知らせ」においては、当社の会計監査人であった監査法人元和より、2020年3月期に係る監査及び四半期レビュー契約の監査約款及び四半期レビュー約款の第14条第1項第3号に該当する旨の指摘を受けたことで、当社と監査法人元和で協議した結果、2020年4月24日付で2020年3月期に係る監査及び四半期レビュー契約を合意解除し、現在、後任の会計監査人候補者との協議を行っている状況にあるため、当社は、2020年5月中旬頃に予定しておりました2020年3月期通期連結決算（以下、「当該決算」といいます。）の発表日程を延期するに至っております。

上記のことと併せ、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大に伴う政府による緊急事態宣言の発出及び外出自粛要請等を受けたこと及び当社の資金繰りの関係により、外部調査委

員会の調査及び証券取引等監視委員会の調査にも影響が出ているなど、当初3ヵ月程度と見込んでいた、外部調査委員会からの調査報告等による結果は延期され、当初の見込みより相当程度時間を要することが見込まれます。また、現在、後任の会計監査人の選任についても協議中であること及び当社の社外監査等委員(西片大、松尾慎祐)からは 2020 年 2 月 28 日付けで、辞任届を受理しており、後任の選任について東京地方裁判所に一時取締役職務代行者選任の申立を行い、現在選任手続中であることを勘案すると、当該株主総会へ付議する議案についても早急に確定することが難しい状況であるため、この度、当社は、予定どおり、2020 年 6 月末頃に当該株主総会を開催することは困難であると判断し、当該株主総会の開催を 8 月以降に延期をすることとしたいたしましたのでお知らせいたします。

なお、2019 年 12 月 31 日付けで毛利努及び阿久津明、2020 年 2 月 28 日付けで佐々木浩司より辞任届を受理しており、上記の社外監査等委員の辞任と併せ、現在、当社では、独立役員が不在となっております。

2. 今後の対応等について

当社は、引き続き、証券取引等監視委員会及び外部調査委員会の調査に対して全面的に協力し本件の解決に取り組み、外部調査委員会からの調査報告等についてはその受領後速やかに開示するとともに、証券取引等監視委員会の調査により開示すべき事実が判明し次第、適時開示してまいります。

なお、後任の会計監査人を早急に選任し、当該決算の日程を公表するとともに、当該株主総会に係る基準日及び開催日程等についても、適時開示してまいります。これに伴い、当社定款の規程にかかわらず、基準日及び開催日程等をあらためて定めることで、同日の最終の株主名簿に記載された株主をもって、当該株主総会において議決権を行使することができる株主いたします。

3. 事業の現状について

当社が運営の支援を行っている会員制医療施設の運営状況は、第 1 号施設につきましては、2020 年 2 月 21 日以降、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響で休診中となっており、第 2 号施設につきましては、2019 年 6 月 14 日開示以降、第2号施設の設計図の作成は行っておりましたが、現状進展はありません。

また、当社の売上状況等は、前期の1月～3月につきましては、会員権の販売は無いものの、アミューズメント事業の譲渡前の売上高等がありました。

4月～5月につきましては、4月に医療施設の会員権販売(1 口)が約400 万円ありました。
(※1月～5月の売上高については未監査であります。)

なお、現状、資金繰りは厳しい状況ではありますが、医療法人社団ルミニスに貸し付けていた貸付金の返済や既存事業の収益体制などの見直しにより対応を図っているため、引き続き、事業等の進捗につきましても適時開示を行うことでお知らせいたします。

株主、投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なる御迷惑と御心配をお掛けいたして
おりますことを改めて深くお詫び申し上げます。

以 上